

環境用スチール防護柵門扉

取付説明書 - TGI・TXI・TXK -

- このたびは、東洋エクステリア製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- 正しく施工、組付をしていただく為に、施工前に必ず取付説明書をお読みください。

門扉は人や車が入り出すためのものです。構造によって開閉する方法が異なりますので設置の場所・目的に合わせて選択してください。

■ 施工上のご注意

- 商品の施工については必ず取付説明書に従ってください。
また、施工完了後に取付説明書を施主様にお渡しください。
- 外開きタイプでは開閉時に扉が公道（道路面）等へ飛び出さない位置に設置してください。
- 電装商品の場合は配線工事を有資格者の専門業者に依頼ください。
- 施工完了後は扉の開閉チェックを行ない、不具合がないか確認してください。

■ 使用上のご注意

- 製品の破損などによる身体の損傷等の危険がありますので、以下の使い方を守ってください。
- 通常使用されない場合は必ず施錠してください。また、落とし棒の付いている商品は落とし棒も同時に下ろしてください。
 - 開閉の時は必ず落とし棒を上げてから操作してください。
 - 開閉時には手足・衣服等を挟まないよう、注意してください。また、人・物等の障害物が無い事を確認してください。
 - 扉の上に物を載せないでください。
 - 扉を揺すったり、乗ったり、寄りかかったりしないでください。

梱包明細表

1 本体

名称	員数
① 門扉本体	1

2 吊元門柱

名称	員数
② 吊元門柱	1

3 受け門柱

名称	員数
③ 受け門柱	1

4 貫抜錠（片開き）

名称	員数
④ 戸当り（片開き用）	1
⑤ 戸当り取付ボルト M6×55六角ボルト	1
⑥ 戸当り取付ナット M6用袋ナット	1
⑦ 戸当り取付平座金 M6用	2
⑧ 戸当り取付バネ座金 M6用	1
⑨ 持ち送り	2
⑩ 持ち送り取付ボルト M8×100六角ボルト（M8×30六角ボルト）	4
⑪ 持ち送り取付ナット M8用袋ナット	4〈0〉
⑫ 持ち送り取付平座金 M8用	8〈4〉
⑬ 持ち送り取付平バネ座金 M8用	4
⑭ ヒンジ	2
⑮ ヒンジ取付ボルト M8×60六角ボルト	4
⑯ ヒンジ取付ナット M8用袋ナット	4
⑰ ヒンジ取付平座金 M8用	8
⑱ ヒンジ取付平バネ座金 M8用	4
⑲ ヒンジシャフト	2
⑳ ヒンジキャップ	4
㉑ 貫抜シャフト	1
㉒ 貫抜シャフト取付割りピン	1
㉓ 貫抜ホルダー	1
㉔ 貫抜錠取付ボルト M6×40六角ボルト	4
㉕ 貫抜錠取付ナット M6用袋ナット	4
㉖ 貫抜錠取付平座金 M6用	8
㉗ 貫抜錠取付バネ座金 M6用	4
㉘ 貫抜錠受け	1
㉙ 貫抜錠受け取付ボルト M8×100六角ボルト（M8×30六角ボルト）	2
㉚ 貫抜錠受け取付ナット M8用袋ナット	2〈0〉
㉛ 貫抜錠受け取付平座金 M8用	4〈2〉
㉜ 貫抜錠受け取付バネ座金 M8用	2

4 のつづき

名称	員数
③③ 落とし棒	1
③④ 落とし棒ホルダー	1
③⑤ 落とし棒受け	1
③⑥ 落とし棒取付ボルト M6×55六角ボルト	2
③⑦ 落とし棒取付ナット M6用袋ナット	2
③⑧ 落とし棒取付平座金 M6用	4
③⑨ 落とし棒取付バネ座金 M6用	2
④① スペーサー	5
④② 貫抜きホルダー取付けスペーサー	4
— 取付説明書	1

〈〉内の表記は、TXKの場合を示しています。

5 貫抜錠（両開き）

名称	員数
④ 戸当り（両開き用）	1
⑤ 戸当り取付ボルト M6×55六角ボルト	1
⑥ 戸当り取付ナット M6用袋ナット	1
⑦ 戸当り取付平座金 M6用	2
⑧ 戸当り取付バネ座金 M6用	1
⑨ 持ち送り	4
⑩ 持ち送り取付ボルト M8×100六角ボルト（M8×30六角ボルト）	8
⑪ 持ち送り取付ナット M8用袋ナット	8〈0〉
⑫ 持ち送り取付平座金 M8用	16〈8〉
⑬ 持ち送り取付平バネ座金 M8用	8
⑭ ヒンジ	4
⑮ ヒンジ取付ボルト M8×60六角ボルト	8
⑯ ヒンジ取付ナット M8用袋ナット	8
⑰ ヒンジ取付平座金 M8用	16
⑱ ヒンジ取付平バネ座金 M8用	8
⑲ ヒンジシャフト	4
⑳ ヒンジキャップ	8
㉑ 貫抜シャフト	1
㉒ 貫抜シャフト取付割りピン	1
㉓ 貫抜ホルダー	2
㉔ 貫抜錠取付ボルト M6×40六角ボルト	8
㉕ 貫抜錠取付ナット M6用袋ナット	8
㉖ 貫抜錠取付平座金 M6用	16
㉗ 貫抜錠取付バネ座金 M6用	8
㉘ 落とし棒	1

梱包明細表のつづき

⑤ 貫抜錠（両開き）のつづき

名称	員数
③④ 落とし棒ホルダー	1
③⑤ 落とし棒受け	1
③⑥ 落とし棒取付ボルト M6×55六角ボルト	2
③⑦ 落とし棒取付ナット M6用袋ナット	2
③⑧ 落とし棒取付平座金 M6用	4
③⑨ 落とし棒取付バネ座金 M6用	2
④⑩ スペース	8

⑤ のつづき

名称	員数
④⑪ 貫抜きホルダー取付けスペーサー	8
— 取付説明書	1

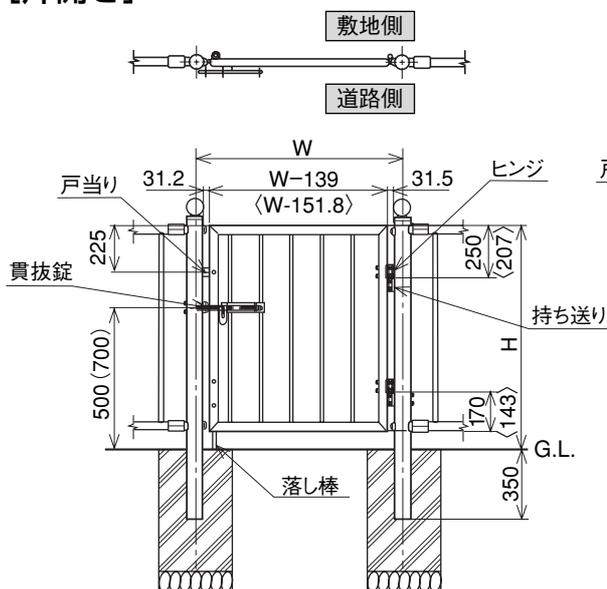
〈〉内の表記は、TXKの場合を示しています。

●TGI門扉・TXK門扉・・・ 鋳物キャップセット、端部ブラケットセットは別途発注になります。

●TXI門扉・・・ 取付ボルトセットは別途発注になります。

1. 姿図及び各部名称

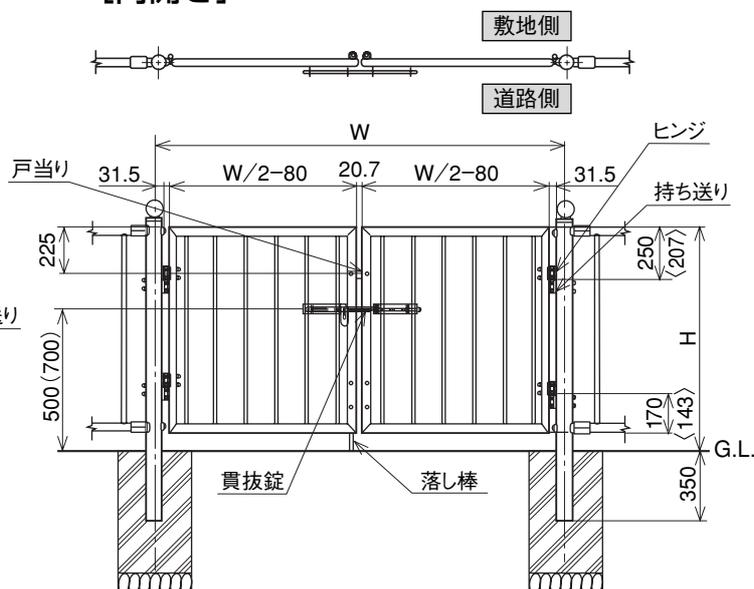
【片開き】



呼称(片開き)	W
08	800
09	900
10	1000

呼称(両開き)	W
16	1600
18	1800
20	2000

【両開き】



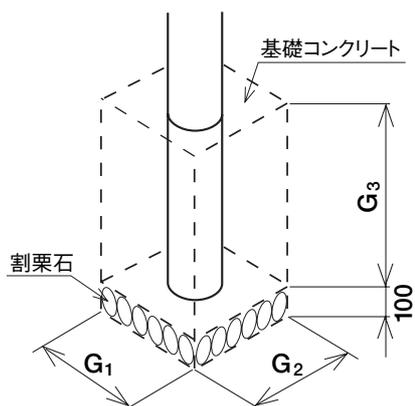
呼称	H
08	800
11	1100

＜注 意＞

- この図はTGI門扉を示しています。
- この図は内開き・外錠を示しています。
- H11は()内寸法となります。
- 〈〉内寸法は、TXK門扉の場合を示しています。

2. 基礎の施工及び施工方法 ※基礎寸法は参考値です。

2-1 施工手順



■基礎寸法G₁×G₂×G₃

	08	09	10
	16	18	20
08	350×350×600		
11	350×350×600		

- ① 間口を決め、基礎穴を掘り底に石を入れ、よく突き固めてください。
- ② 持ち送りあるいは受け金具を取付ける面が向き合う様に、門柱を穴に入れてください。
- ③ 門扉本体を柱に取付け、門扉をカイモノにのせ、柱のレベル、本体の水平・垂直等を確認してコンクリートを流し込み、よく突き固めてください。
- ④ コンクリートが硬化するまで、そえ木をして動かさないでください。

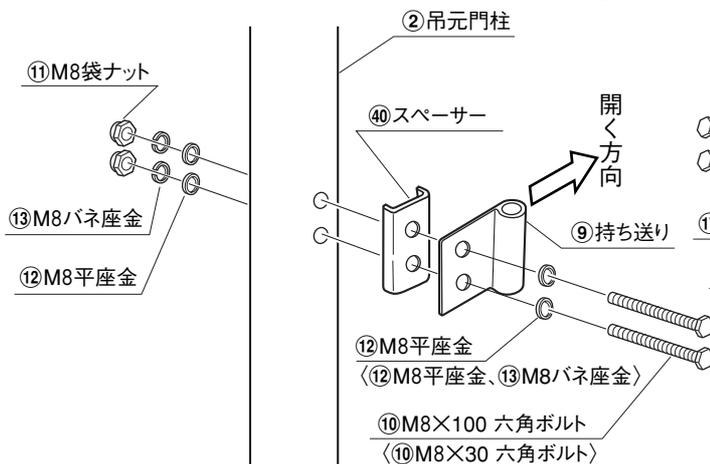
＜注 意＞

- 基礎寸法は施工する地盤強度に合わせて決めてください。
(参考値は短期地耐力10t/m²の時)

3. 持ち送り・ヒンジの取付け

3-1 持ち送りの取付け

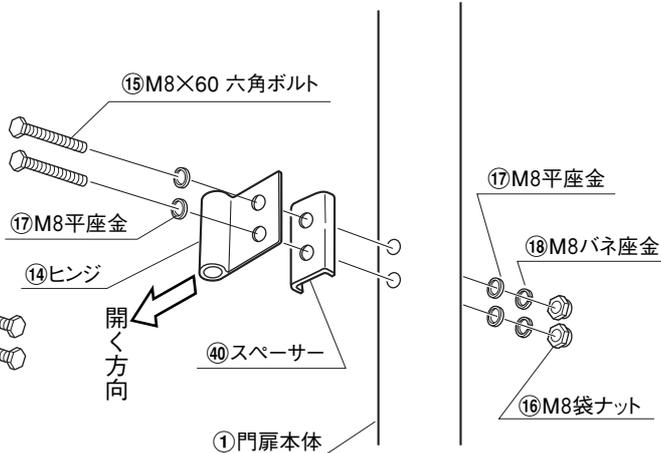
- ① 図中の白抜き矢印が
内開きは内(敷地)側に
外開きは外(道路)側に合う様に
持ち送りを持ち送り取付ボルトで取付けてください。



〈 〉内の表記は、TXK門扉の場合を示しています。
なお、この場合は、M8袋ナットは使用しません。

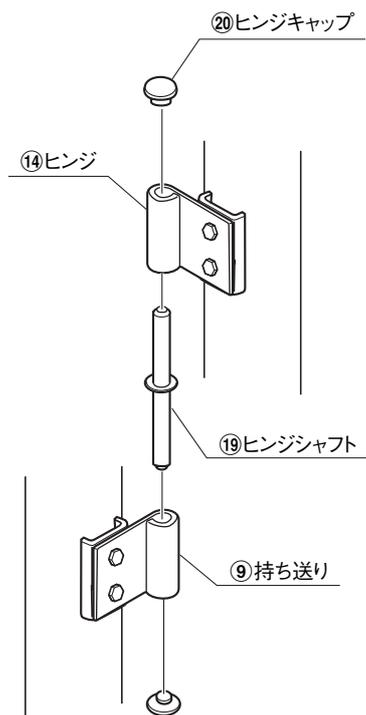
3-2 ヒンジの取付け

- ① 図中の白抜き矢印が
内開きは内(敷地)側に
外開きは外(道路)側に合う様に
ヒンジをヒンジ取付ボルトで取付けてください。



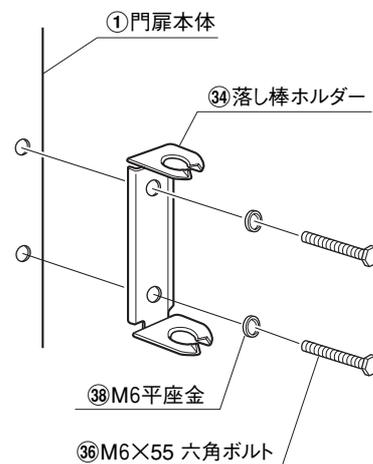
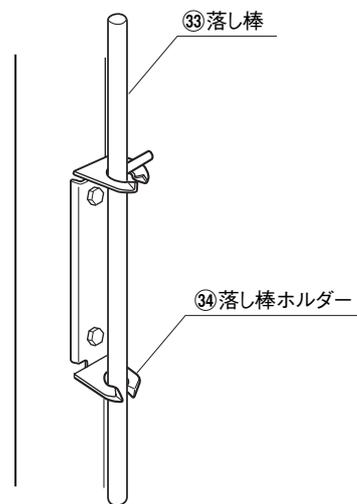
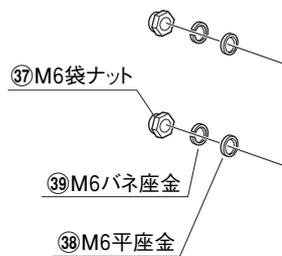
4. 本体と門柱の組付け

- ① ヒンジキャップをヒンジ、持ち送りにそれぞれ取付けます。
② ヒンジシャフトを持ち送りに差し込み上方からヒンジをかぶせ入れます。



5. 落とし棒の取付け

- ① 樹脂キャップを外した後、
落とし棒ホルダーを取付け
ます。

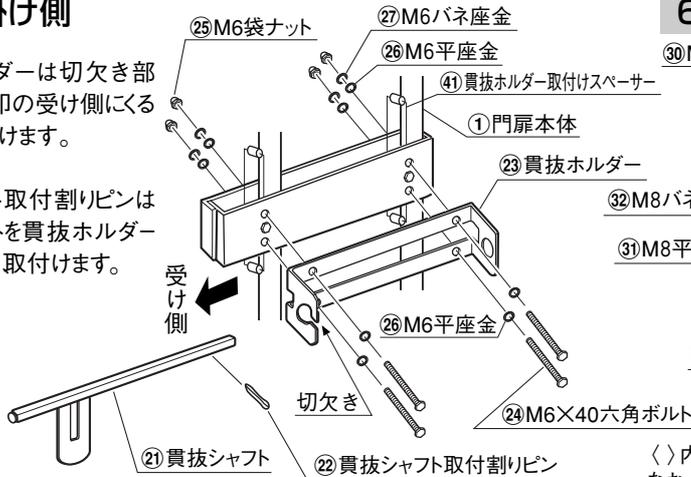


- ② 落とし棒ホルダーを取付けた後、
ホルダーに落とし棒を入れます。

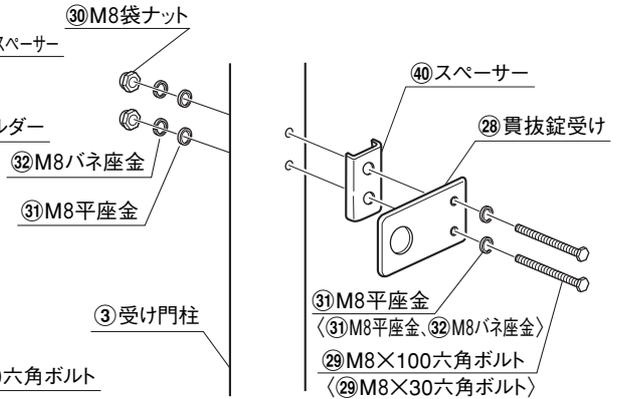
6. 貫抜錠の取付け (片開き)

6-1 掛け側

- 貫抜ホルダーは切欠き部が図中矢印の受け側になるように取付けます。
- 貫抜シャフト取付割りピンは貫抜シャフトを貫抜ホルダーに通した後取付けます。



6-2 受け側

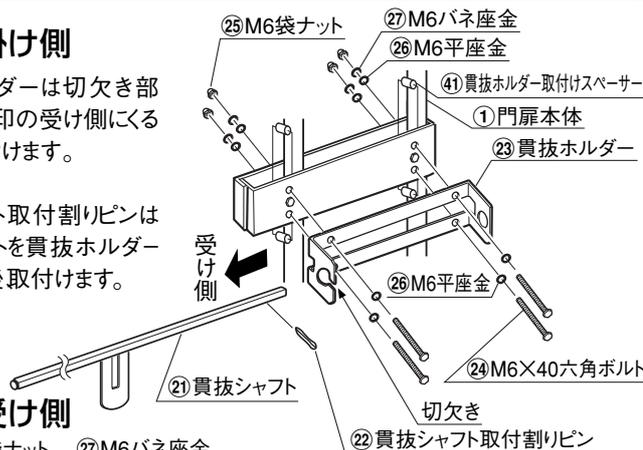


〈 〉内の表記は、TXK門扉の場合を示しています。
 なお、この場合は、M8袋ナットは使用しません。

7. 貫抜錠の取付け (両開き)

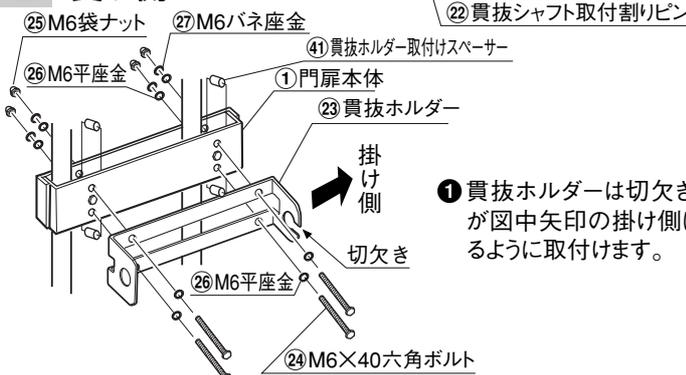
7-1 掛け側

- 貫抜ホルダーは切欠き部が図中矢印の受け側になるように取付けます。
- 貫抜シャフト取付割りピンは貫抜シャフトを貫抜ホルダーに通した後取付けます。

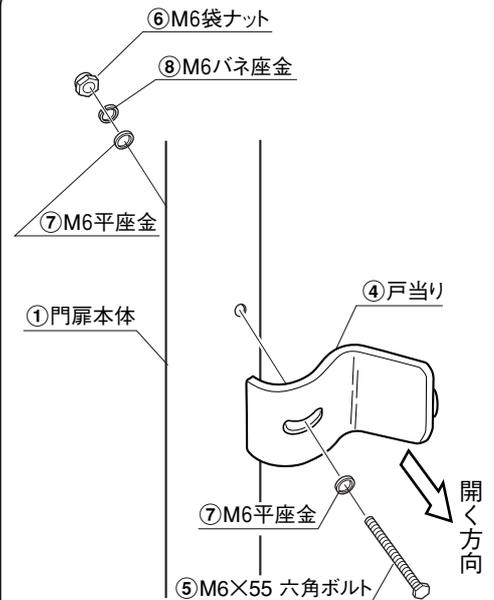


7-2 受け側

- 貫抜ホルダーは切欠き部が図中矢印の掛け側になるように取付けます。



8. 戸当りの取付け



- 図中の白抜き矢印が
 内開きは内(敷地)側に
 外開きは外(道路)側に合う様に
 戸当りを戸当り取付ボルトで取付けてく
 ださい。

工事店様へ

- 豪雪地帯での施工は避けてください。
- みだりに改造、変更はしないでください。
- 仕上げ後、本体についているモルタルを完全に拭き取ってください。
 硬化後拭き取りますと表面を痛めますのでご注意ください。
- 施工終了後、取付説明書は施主様にお渡しください。

- 御使用いただきましてありがとうございました。

施主様へ

- 月に一度程度のお手入れで美しさが長く保てます。汚れの軽い場合は水にぬらした柔らかいぞうきんで拭き取ってください。また汚れのひどい場合はうすめた中性洗剤で拭き取ったのち洗剤が残らないように拭き取ってください。

取説コード

A234

98-04A
200009B